

# 第一礼拝次第

説教:渡真利彦文牧師 司会:倉成桃子執事

前奏			
頌栄	5 4 0	会衆	
主の祈り		〃	
賛美	「主はあなたを守る方」	〃	
	「主は道をつくられる」		
聖書朗読	使徒言行録 20 : 35	司会	
祈禱	(新約聖書 p 255)		
特別賛美	男性会		
賛美	新生 2 1	会衆	
説教	「二つの目標を持って」	牧師	
祈禱			
賛美	新生 6 5 3	会衆	
成人祝福式			
聖餐式			
献金			
報頌		司会	
祝禱	新生 6 7 2 b	会衆	
		牧師	



## 第二礼拝次第

説教:渡真利文三牧師

聖書:コヘトの言葉 3:11 (旧約聖書 p 1037)

メッセージ:「すべての時にかなって美しい」

プレイズ:「主はあなたを守る方」

「God bless you」

賛美: 新生 5 9 新生 5 4 4



## ファミリー礼拝

説教:渡真利千佳子姉

聖書:マタイ 1 : 1~12 メッセージ:「幸い」

＜巻頭言＞

「目覚めた心」 牧師 渡真利彦文

エルサレム在住の知人から便りに、聖地は暖冬で、もうアメンドウの花が一部咲き始めたとありました。淡いピンク色のその花は聖書では昔から復活の命のシンボルとされてきました(民数記 17:8)。この花はヘブル語でシャークードと言いますが、「目覚めた心」を意味し、預言者エレミヤは、冷たい風の吹く冬のある日荒野で咲くこの花を見て神の目覚めた心を知ったと言われています(エレミヤ 1:11)。

エレミヤ書 1 章 1 1 節・1 2 節には 2 つの大切な神からの言葉があります。それはヘブル語でアーモンドという言葉で、それには「目覚める」、「見張っている」という意味があります。南ユダ王国滅亡と思われる最中に、神は幻を与え、エレミヤを取り扱い、ご自身をあらわしてくださいました。

第一に、神ご自身が目覚めた神であることです。詩篇 1 2 1 : 4 - 5 で「主はまどろむことがなく見守ってください」と語っています。ヤコブもヨセフも共に目覚めた経験をしたことがそれぞれ創世記 28 章、マタイ福音書 1 章に描かれています。

第二に、「私は見張っている」と神ご自身が言われたのです。神がご自身の計画を見守り遂行されるのであり、エレミヤは神の協力者として預言者の務めを全うすることに徹しました。この神からの言葉によって預言者エレミヤは困難に打ち勝つ力を得たのです。

神に倣い「目覚めた心」を持ち、神のご計画の実現を「見張り役」として見守り、協力者として 2017 年も前進したいと願っています。